

# 農業者年金保険料還付金の請求手続きについて

## 1. 還付とは？

還付とは、「納め過ぎた保険料の返金を受けること」です。

農業者年金に対し“資格喪失”や“資格変更”の届出等を行った際に、還付が生じる場合があります。

還付金を受け取るためには、基金に対して請求（還付請求書の提出）が必要になるのが原則です。

### 《資格喪失による還付の例》

R5.10から厚生年金（国年2号）に加入し農業者年金の資格を喪失。基金に届出するまでにR5.12分までの保険料が口座振替された。

還付対象月 R5.10～R5.12の3ヶ月分

### 《資格変更による還付の例》

R5.12.23にR6分の前納保険料を口座振替。R6.1に政策支援加入要件が不該当になり通常加入へ変更した。（R6.1から保険料額変更）

還付対象月 R6.1～R6.12（1年分全額）

振込日：毎月10日（金融機関の休日の場合は、前営業日）

請求時効：基金が還付請求書を発送した日から2年以内  
（2年を経過すると還付されません）



## 2. 還付方法の選択

農業者年金の加入資格を喪失したことにより生じる還付金を受け取る場合、以下の3つの還付方法から被保険者等自身で選択することができます。

### 【1】直接還付（事前申出） → 裏面【1】へ

様式第3号書を提出する時に「同時に」直接還付を希望する意思及び還付金の振込口座等を事前に申出することで、還付請求書の提出が省略できます。そのため、還付請求書の提出忘れ等による受給もれが防げるというメリットがあります。

### 【2】還付請求書（振込先に公金受取口座以外を指定） → 裏面【2】へ

還付請求書の提出が必要ですが、その他書類の提出は必要ありません。

### 【3】還付請求書（振込先に公金受取口座を指定） → 裏面【3】へ

還付請求書に加え、個人番号（マイナンバー）等の情報及び本人確認書類（写）の提出も必要です。

公金受取口座をまだ登録していない方は選択できません。

「公金受取口座」とは・・・給付金等の受取のために国（デジタル庁）に登録した口座（本人名義）のこと。

《 還付に関するお問い合わせ先 》

（独）農業者年金基金 適用・収納課 TEL 03-3502-3944／3946

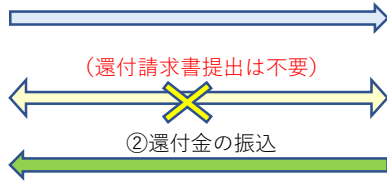
【1】 直接還付（事前申し出）

加入者様等



①様式第3号及び様式第120号「農業者年金保険料還付金振込先申出書」（振込口座指定※）を提出（J A・農委経由）

農業者年金基金



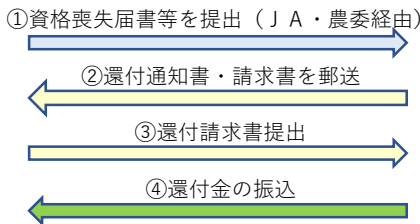
※ ①で「公金受取口座」を指定すると、【3】の⑤～⑦の手順が追加になります。

★政策支援加入から通常加入への変更（政策支援加入要件不該当を含む）、通常加入から政策支援加入への変更等、資格変更に伴う還付については、直接還付は利用できません。（【2】又は【3】の還付方法となります。）

還付請求書	提出不要	
その他提出書類	様式第3号と同時に「様式第120号」を提出	
振込口座	保険料振替口座	○
	保険料振替口座以外	○
	公金受取口座	○※
直接還付が取扱不可の喪失事由等	旧制度（H13まで）の保険料	
	国年免除のうち、「法定免除」（障害、生活保護）による資格喪失	
注意事項	死亡（遺族の還付請求）	
	直接還付を希望されても、様式第120号が添付されていないときは、【2】又は【3】の取扱いとなります。	

【2】 還付請求書（振込先に公金受取口座以外を指定）

加入者様等



農業者年金基金



還付請求書	提出が必要（2年以内）	
その他提出書類	なし	
振込口座	保険料振替口座	○
	保険料振替口座以外	○
取扱不可の喪失事由等	特になし	

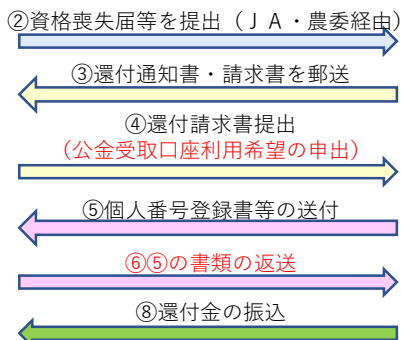
【3】 還付請求書（振込先に公金受取口座を指定）

加入者様等



①マイナポータル等を通じて公金受取口座を登録

情報提供ネットワークシステム（デジタル庁）



農業者年金基金



⑦情報連携（口座情報取得）

還付請求書	提出が必要（2年以内）	
その他提出書類	・個人番号登録書 ・本人確認書類（写） （様式は基金から郵送⑤）	
利用条件	マイナポータル等を通じて国（デジタル庁）に公金受取口座（本人名義）を登録済であること	
取扱不可の喪失事由等	旧制度（H13まで）の保険料	
注意事項	書類の提出⑥や情報連携⑦が必要なため、【1】又は【2】を選択されるよりも振込⑧までに日数がかかる場合があります。	
	提出書類の不備等により公金受取口座の情報が取得出来なかった場合⑦も振込⑧までに日数がかかる場合があります。	